

5 算数・数学科経営の質を高める

＜テーマ＞ 1 単位時間の指導過程を教員で共通理解し、共通指導した取組（塩竈市立第二小学校）以下の点について年度初めに校内研修会をもち、打合せなどで随時確認しながら実践を進めた。

（1） 1 単位時間の指導について

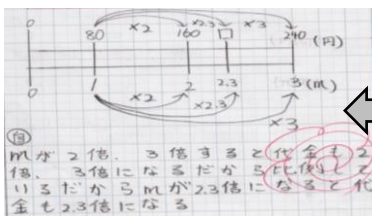
以下の流れを問題解決的な学習の基本的な展開モデルとして捉え、授業づくりを行ってきた。

指導案の段階と問題解決的な学習の展開モデル

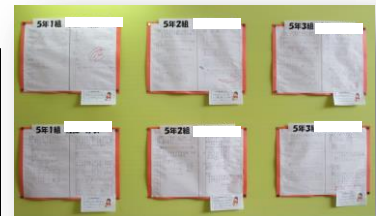
指導案上の段階	問題解決的な学習の展開モデル	ポイント
つかむ	問題把握	学習課題を引き出すために、全ての児童に題意を理解させる。
	学習課題の設定	解決することによって本時のねらい達成に直結するもの。
見通す	見通す	既習との関連を密にした解決への見通しをもたせる。
解決する 学び合う	自力解決	根拠や理由もノートに図、式、言葉などでかかせる。
	集団解決 まとめ	意図的に指名し、図、式、言葉などを関連させて説明させる。
振り返る	適用問題	ねらいに応じて問題を設定し、解くことで学びを実感させる。
	学習感想	感想を書く観点を発達段階に応じて提示する。

（2） ノート指導について

学びの足跡が見えるように、以下のようなノートづくりを全校で目指してきた。また、児童のノートと関連を図った板書を意識したり、ノート展を開催したりしてきた。



5/7 P17	問題→青で困む	まとめ→赤で困む
	課題→赤で困む	適用問題
	自分の考え	学習感想
	友達の考え	



各学級から2点ずつ掲示

（3） 少人数指導の年間指導計画について

学習のねらいに応じ、指導形態や適用問題を工夫した年間指導計画を作成し、実践を通し朱書きしながら改善している。

少人数年間指導計画のデータは本校 HP にて

塩竈市立第二小学校 HP URL : <http://www.shiogama2-e.shiogama.ed.jp/>